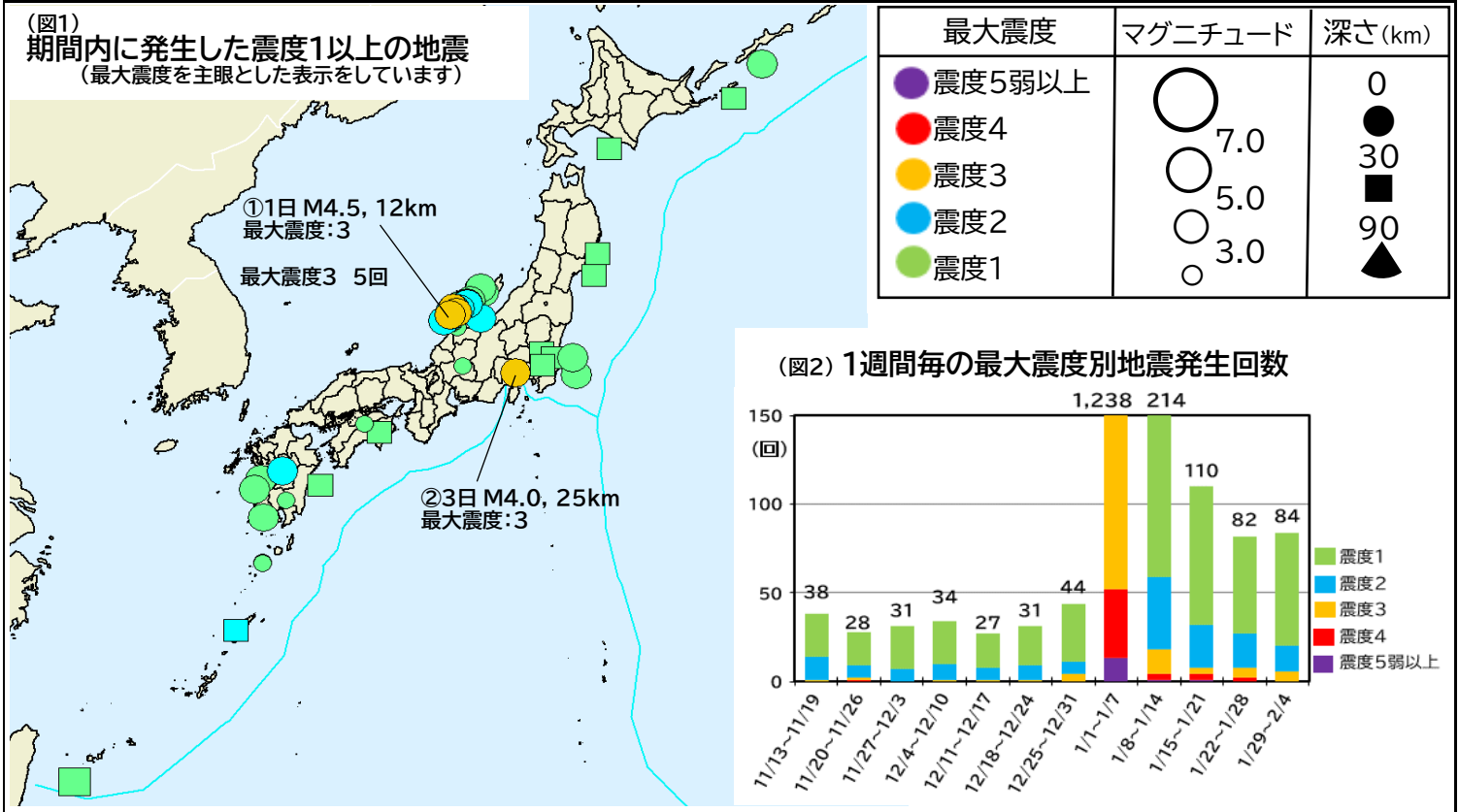


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)

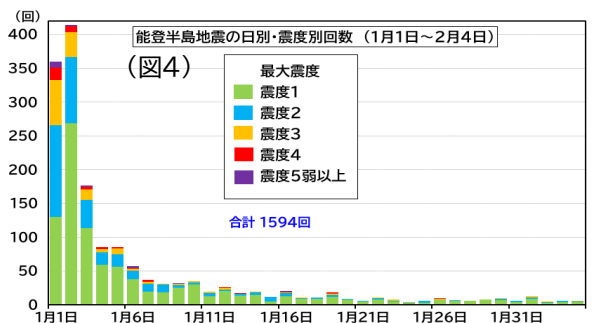
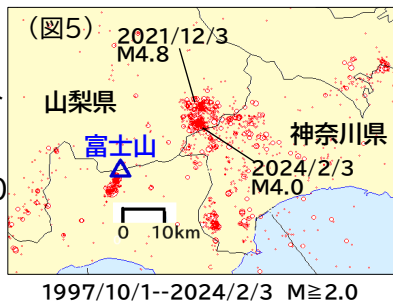
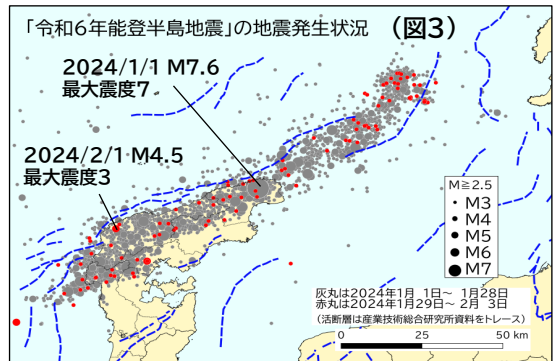


主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が84回発生。最大震度は3(能登半島の活動は引き続き活発) ■
- ①2月1日08時07分に石川県能登地方で発生した地震(M4.5、深さ12km)により、石川県輪島市・七尾市・穴水町で震度3を観測したほか、新潟県から岐阜県にかけて震度2~1を観測。この期間に能登半島で発生した地震では最大規模の地震。能登半島の地震活動は1日から活発な状況が続いている(詳細はトピックス参照)。
- ②2月3日15時09分に山梨県東部・富士五湖で発生した地震(M4.0、深さ25km)により、山梨県富士吉田市・大月市・富士河口湖町で震度3を観測したほか、関東・甲信地方で震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

- 能登半島の地震活動 ■
- ・能登半島の地震活動は、能登半島を中心とした北東-南西に延びる約150kmの広い範囲で、発生数は次第に少なくなっているものの、引き続き活発な活動が続いている(図3、図4)。
- ・本期間に発生した最大規模の地震は2月1日に能登半島西部で発生したM4.5(最大震度3)で、このほか最大震度3が5回発生した(1日からの回数は下表のとおり)。
- 山梨県東部の地震活動 ■
- ・この付近の地震活動は、伊豆半島をのせたフィリピン海プレートが陸側のプレートに衝突していると考えられる地域で発生した地震で、この神奈川県西部から山梨県東部にかけての地域では深さ10~30kmで定常的な地震活動がみられ、M4程度の地震は年に1回程度発生しており、時折M5~6程度の被害を伴った地震が発生したこともある(図5)。
- ・最近では2021年12月3日に発生した地震(M4.8、深さ19km)により、山梨県大月市で震度5弱、神奈川県相模原市などで震度4を観測している。
- ・富士山に近いことから、一部報道では富士山の活動に関連付けた記事が見かけられますが、火山活動を監視している地震計や地殻変動などのデータに目立った変化は無い。



能登半島地震 最大震度別回数(1月1日~2月5日12時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	963	410	164	45	8	7	1	0	1	1599